

第9回居住性能評価指針検討WG（環境振動評価小委員会評価WT） 議事メモ

A. 日時 2012年5月11日 金曜日 17:30-19:30

B. 場所 建築学会会議室

C. 出席者 松本主査 他9名

D. 提出資料（提出委員名）

No.9-0 第8回居住性能評価指針検討WG（環境振動評価小委員会評価WT）議事メモ

No.9-1 評価指針の枠組みについて

No.9-2 建築物の振動評価指針の枠組み

No.9-3 環境振動の発生状況概観

No.9-4 指針検討WG資料

No.9-5 環境振動の評価と対策

E. 議事内容

O. 議事メモ確認

- ・ 事前メール配信により確認.

1. 「評価指針」の内容について

- ・ 資料 No.9-1～-5 について、各委員から説明があり、それらに基づいて意見交換を行った。主な内容は以下の通り。
 - － 振動の特性によらず人間の感覚を評価できる量（方法）が定めれば、加振源ごとに評価方法を定める必要は無い
 - － 上記のような量（方法）を定めることにどの程度近づけるのか、既往の研究等の「マッピング」により検討する必要がある
 - － 上記の「マッピング」は容易ではない。その際に用いる軸は、振動数、振幅、継続時間など多軸となる。
 - － 新たな評価指針には、時間の影響を考慮に入れることが求められるだろう。評価指針以外の振動評価方法では、エネルギー平均や累積値を用いるなどの例がある。

2. 次回の議題

- ・ これまで収集した既往の研究等の「マッピング」を主査が次回までに試み、それに基づき議論する。

3. 次回開催予定

次回WG（WT合同）は、2012年9月24日（月）15時30分から本学会議室で開催予定（環境振動運営委員会の直前）